

地域経済循環創造事業交付金(ローカル10,000プロジェクト) 交付決定事業 (一覧)

(単位:千円)

	団体名		事業名	交付額	融資予定額	金融機関	地域課題	事業概要	新規性・モデル性
1	秋田県		ゆざわジオパークの核となる新たな宿泊交流拠点構築事業	40,000 (国 費 20,000 地方費 20,000)	86,000	秋田銀行	・人口減少 ・交流人口の拡大、観光誘客 ・「ゆざわジオパーク構想」の実現	・宿泊・交流機能が欠落した状態となっている「ゆざわジオパーク」の中心エリアに温泉旅館を建設し、ジオパークの宿泊・交流拠点を構築 ・旅館内にジオパークミニミュージアムを開設 ・ジオパーク体験型観光の企画・受入れ	・火山地形や温泉を地域資源として活用する「ジオパーク構想」を産学金官の連携により実現 ・ジオツーリズムの進展による地域活性化
2	高知県		IoT(LoRa)を活用した観光用最先端電動アシスト自転車レンタルサービス	25,000 (国 費 25,000)	49,000	しぎん地域活性化ファンド	・観光客の増加に対応するための周遊性、交通アクセスの改善 ・インバウンド観光客の増加に対応するための多言語対応	・最先端3輪電動アシスト自転車の活用による観光用モビリティサービスの整備 ・IoTを活用した多言語音声翻訳機能、ルートガイド機能、緊急情報告知機能等を自転車に搭載 ・モビリティサービスに利用するLoRa(省電力、広エリア、免許不要の無線通信方式)環境の整備	・国立研究開発法人情報通信研究機構により開発された多言語翻訳機能「ボイストラ」を搭載した最先端3輪電動アシスト自転車のレンタルサービスにより、観光周遊性及び多言語対応の課題に対応 ・「ボイストラ」に地域の観光、歴史、文化、方言などの情報を反映させてカスタマイズ ・LoRa通信方式を活用した観光用IoTモビリティサービスモデルの創出
3	兵庫県	養父市	廃校利活用による6次産業化の促進ならびに地元農家と連携したフードバリューチェーン創出事業	25,000 (国 費 18,750 地方費 6,250)	25,000	但馬銀行	・過疎化、高齢化に伴う地域活力の低下、地域経済活動の縮小 ・農業従事者の高齢化と担い手不足による耕作放棄地の急増 ・農業の6次産業化の実現	・廃校を利活用した施設に、地元の農産物から高品質な加工品を製造するための加工機械装置を整備	・中山間地農業改革特区の特性を活かし、農地所有適格法人と地元農家が協力して耕作放棄地の解消に取り組み、廃校を利活用した施設において地元の農産物から高付加価値加工品を製造し、大手百貨店等への販売まで行い、フードバリューチェーンを構築 ・高度な加工機械の導入により、新たなブランドを立ち上げ、これまで商品化していない市内特産物から新商品を開発

90,000 160,000

(国 費 63,750
地方費 26,250)